

弘 前 大 学

國 史 研 究

第 146 号

元禄八・九年飢饉下の 弘前藩における牢死について（下） 生類憐みの令と弘前藩	館山 誠	1
「天気不勝」と自然の回復 —天明飢饉後の豊穰祈念と除災の発源— 明治維新期成立大名における隣藩関係 —七戸藩を事例に—	浪川 健治 中野渡一耕	40 59
〔書評と紹介〕 六ヶ所村「尾駮の牧」歴史研究会編 『尾駮の駒・牧の背景を探る』 小口雅史編『律令制と日本古代国家』 原口耕一郎著『隼人と日本書紀』 八戸の歴史叢書『八戸藩遠山家日記』第七卷 『青森県史 通史編1 原始・古代・中世』 （第三章～第六章）	福田 友之 十川 陽一 遠藤 慶太 本田 伸 永田 英明	73 76 79 83 88
〔講演要旨〕 『自然と政治の imbalance —「天気不正」と「死刑除日」—』	浪川 健治	95

弘 前 大 学 國 史 研 究 会

2019・3

本会機関誌『弘前大学國史研究』への投稿について
投稿規定

◎論 文 四百字詰 60枚程度を原則とする（縦書き、以下同様）

◎研究ノート 四百字詰 20枚から30枚程度

◎研究余録 四百字詰 10枚程度

◎史料紹介 四百字詰 10枚から30枚程度

◎その他（書評・研究動向・歴史随想など） 四百字詰 10枚程度

◎ワープロでの執筆に際しては、一段に付き32字×23行で組んで下さい。字数は右の規定の範囲で計算して、それを超えないようにして下さい。

◎デジタルデータによる投稿も可能です（事前に編集委員会へ御相談下さい）。行数・字数は、ワープロ執筆と同様に組んで下さい。なお、プリントアウトした原稿を添付のこと。

◎横書きを希望する時は、あらかじめ本会へご相談下さい。

◎原稿締切 一月末日と八月末日の年2回

※投稿に際しては、図表を最小限におさえ、完成原稿でお願いします。また、原稿は必ず御手元でコピーをとって保存して下さい下さい。投稿は本会会員に限ります。

※掲載については、原稿を受領後、編集委員会が審査し、一ヶ月以内に御通知します。なお、文中に掲載許可を必要とする写真・図版等を含む場合には、掲載決定後、著者の責任において権利者から許可の承諾書を取得して下さい。

※掲載分の論文等については、抜刷50部をさしあげます。

※本誌掲載の論文等を転載する場合は、本会の諒承を得て下さい。

—彙報—

◎弘前大学国史研究会第九四回例会は、左記の通り開催された。

報告者・学習院大学文学部史学科助教（無給研究職）・徳川林政史研
究所非常勤研究員 萱場真仁氏「近世中期における弘前藩林政の展開
—宝暦・明和・安永期における領内山林をめぐる模索—」

平成三十年十二月九日

(F)

第145号にて誤りがございましたので左記の通り訂正いたします。

○ 36 ページ下段1行目

(誤) 渡島半島

(正) 道北

○ 40 ページ下段5行目

(誤) 「多元起源説」

(正) 考え方

平成三十一年三月三十日

弘前大学 國史研究 第一四六号

036-
8560

弘前市文京町一番地

弘前大学人文社会科学部日本史研究室内

編集者
発行者

弘前大学 國史研究会

振替口座 〇二三〇〇一六三四番